

公表： 令和5年3月30日

事業所名：療育センターそらいろ

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を 踏まえた改善内容 又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○				
	②	職員の配置数は適切であるか	○			・国の配置基準（管理者、児童発達管理責任者、保育士、児童指導員）＋2名以上（児童指導員、その他職員）の配置としています。	
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		・シャワー室をバリアフリーに改修しました。	・今後障害者用トイレを整備していく予定です。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか		○			・振り返りが不十分であるため、職員会等で取り組んでいきます。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			・職員会にて共有しています。	
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○				
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○		・今後、数年の間に実施します。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○				
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか		○		・行動障害を呈する利用者については、行動の機能分析を行っています。 ・医療・教育機関等で実施したWISC等のアセスメント結果を共有させていただいています。 ・WAVES（視覚関連基礎スキルの評価）を導入し、ビジョントレーニングに活かしています。	
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		・医療・教育機関等で実施したWISC等のアセスメント結果を共有させていただいています。 ・必要に応じて太田ステージ評価を行っています。 ・WAVES（視覚関連基礎スキルの評価）を導入し、ビジョントレーニングに活かしています。	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○				
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○				
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○				
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				
⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか		○		・週暦により役割分担の確認をしています。		

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		・必要に応じて行っています。	
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○				
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○				
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか		○		・ニーズに応じて活動内容を検討し支援を行っています。	・ガイドラインについては今後意識していきます。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○				
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○				
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○			・現在ニーズがないためありませんが、必要に応じて整えていきます。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○				
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			・移行支援会議を通じて、情報提供を行っています。	
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		・圏域内の他事業所と連携し、研修会等を行っています(今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で実施していません)。 ・巡回相談にて助言をいただいています。	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			○		・現状ではありません。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○		・可能な範囲で参加しています。	・今後、積極的に参加できるよう検討します。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		・日々の相談の中で対応についての提案等させていただきます。	・今後、保護者向けの勉強会等予定していきます。

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		○		・必要に応じて行っています。	
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	・年2回の保護者説明会を開催しています(今年度は新型コロナウイルス感染症の状況に応じて実施。	・現在、保護者会等はありませんが、必要に応じて支援していきます。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○		・年2回の「お知らせ」にて発信しています。	・今後、月の予定や活動報告など整えていきます。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	○				
	③⑯	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	・個人情報に係ることもあるため、行っていません。	
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○				
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		○		・年2回の避難訓練を行っています。	・利用日により参加できない子どもが出てきてしまうため、実施方法を検討していきます。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○				
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		・身体拘束に関するマニュアルは整備していますが、現在該当するケースがありません。	・必要に応じて記載していきます。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		・ご家族からの聞き取りにて対応しています。	
④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○		・報告書について、職員会にて共有しています。	・今後、事例集の作成を検討します。	

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。